

# 草の根防災減災教育支援プロジェクト

## 【背景】

### 防災教育推進上の視点

#### 国土交通省

- 水防災意識社会の再構築に向けた緊急行動計画【平成29年6月】
- 事務所レベルでの防災教育・支援の実施 > 出前講座、広報施設利活用、広報 等
- 本省から北海道絵開発局、各地方整備局、沖縄総合事務局に対して大規模氾濫減災協議会においても防災教育充実に向けた取り組み強化を図る旨の通知文発出【平成29年11月】

#### 文部科学省

- 本省から各都道府県・指定都市教育委員会等（県教育委員会から市区町村教育委員会等）に対して、大規模氾濫減災協議会からの支援要請等への対応に関する通知文発出【平成29年11月】
- 各校での防災教育の実施
- 少子化に伴う児童生徒数の減少等による廃校、普通教室として使用されない施設の取扱い
- 開かれた学校（積極的な家庭、地域社会との連携・協力）への取り組み

### 施設機能維持上の視点

【参考】文部科学省の「余裕教室」の定義；将来とも恒久的に余裕となると見込まれる普通教室

# 小中学校の空き教室を利活用した草の根防災減災教育支援プロジェクト

## ■名称

渡良瀬川流域における小中学校の空き教室を利活用した草の根防災減災教育支援プロジェクト  
**The Partnership Project for Disaster Resilience Education by utilizing empty classrooms at Elementary and Junior high schools in Watarese River Basin > PDEc**

## ■上位目標

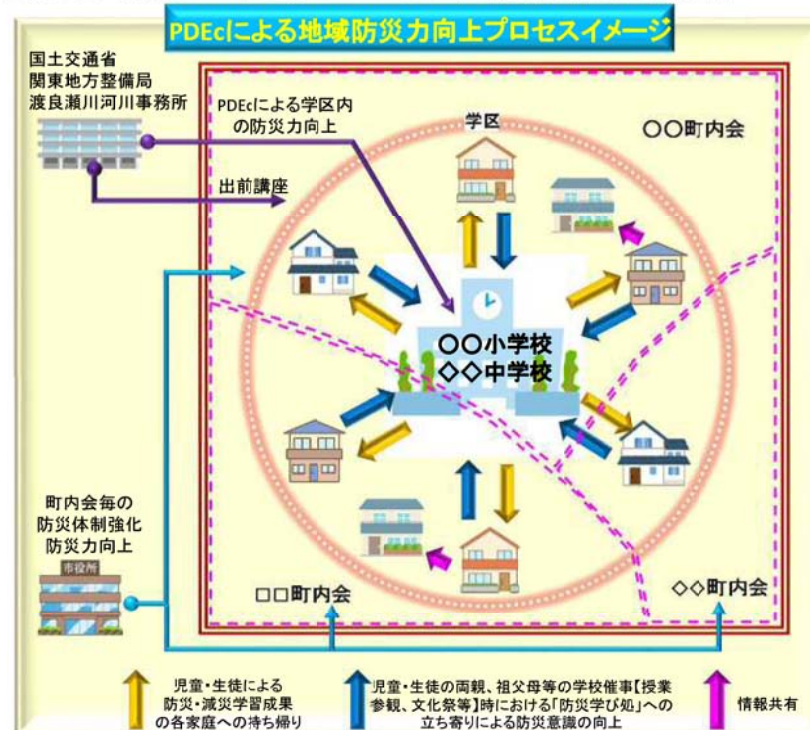
渡良瀬川流域内小中学校の空き教室を拠点とした安全・安心・安らぎ(安3つ)をテーマとした防災減災教育支援による地域防災力の強化

## ■活動計画

- フェーズⅠ;パイロット校による展開
- フェーズⅡ;防災減災教育を実施している足利市内の小中学校での展開
- フェーズⅢ;足利市教育委員会との連携による小学校、中学校での展開
- フェーズⅣ;渡良瀬川流域における小中学校での展開

## ■投入(基本形)

〇〇小中学校	渡良瀬川河川事務所
1. カウンターパート(施設管理者を含む)の配置	1. 担当者の配置
2. 空き教室及び当該教室内設備	2. 展示パネル、展示物
3. 空き教室の電気、水道	3. 展示用具(木製展示柱)
4. 展示用具(展示ボード)	4. その他(暖簾、案内板等)
5. その他	5. ポスター、配布・閲覧用印刷物
	6. その他

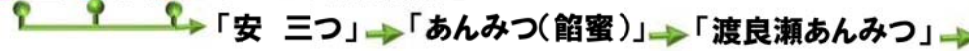




## ■特徴

- ①展示テーマ設定 > 日頃から防災減災に関する情報に触れやすい環境整備  
 ⇒関心を持ちやすいテーマ設定、教室に入りやすい環境・雰囲気づくり

「両毛の地に**安全**、**安心**、**安らぎ**を運ぶ渡良瀬川」



空き教室を「甘味処」ならぬ

防災減災学び処  
渡良瀬あんみつ ○○店

として位置づけ

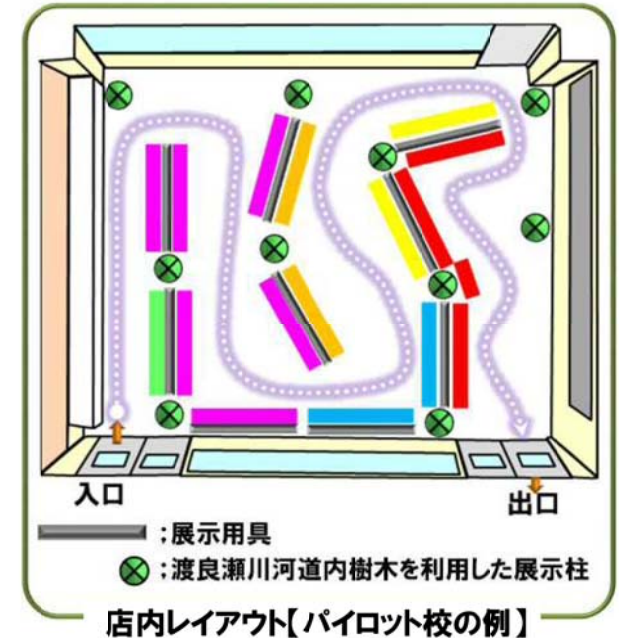
- ②種類のおんみつに係るテーマに沿ったパネル構成

展示パネル内訳【パイロット校の事例】

パネル【A1】数

プロジェクト概要	> プロジェクト概要	… 1
安全あんみつ	> 事務所の砂防・河川事業	… 19
安心あんみつ	> 事務所の維持管理、防災体制	… 6
安らぎあんみつ	> 渡良瀬川の利水、環境、地域建設業支援	… 6
裏メニュー	> 自然災害(平成30年7月豪雨)	… 6
特別メニュー	> 東南アジア、中央ヨーロッパの河川、都市	… 10

合計… 48



- ③カウンターパートからの要請に基づいたパネル作成・展示、関連資料の提供等のアフターケア

- ④日々の管理、展示レイアウト変更、別教室への移動等も含め、カウンターパートに一任(事務所から委嘱状交付)

## ■プロジェクトの進捗状況【2018年の成果】

フェーズⅠにおける当初目標【パイロット校での展開】を達成

- > 平成31年1月28日 開店式典開催



開店式典に関する報道結果

名称	日時等	タイトル
1) とちぎテレビ	1月28日 とちテレ ニュースlife	空き教室活用し防災学ぶ 第一号拠点が開所
2) 下野新聞	1月29日 3面カラー	空き教室に防災教育拠点
3) 日刊建設新聞 (栃木県全県版)	1月30日 2面	空き教室利用し防災教育





# 流域内の高等学校によるオリジナルデザイン防災カードゲームの製作

## ■プロジェクト名

渡良瀬川流域内高等学校オリジナルデザインによる防災カードゲームを  
利活用した草の根防災減災教育支援プロジェクト

The Partnership Project for Disaster Resilience Education for playing cards de:  
by high schools in Watarase River Basin

## ■上位目標

渡良瀬川流域内における地域特性を踏まえた魅力ある防災  
減災教育ツール(渡良瀬川流域内高等学校オリジナルデザイン  
による防災カードゲーム)作成・活用による地域防災力の強化

## ■活動計画

フェーズⅠ:パイロット校による防災カードゲームの裏面デザイン  
フェーズⅡ:パイロット校による防災カードゲームの全体デザイン  
フェーズⅢ:パイロット校以外での展開

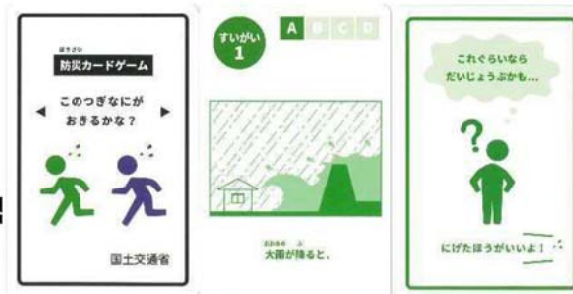
## ■プロジェクトの進捗状況

### ○フェーズⅠにおける当初目標達成

足利市で40年振りに開催(2019.05.18)された「第68回利根川水系  
連合・総合水防演習」を機に、2018年11月、プロジェクト着手。

- 足利市内にある全ての県立高等学校(5校)各校オリジナルデザイン  
により5種類の防災カードゲームを作成
- 水防演習招待者への記念品として配布
- 地域特性のある魅力的な防災減災教育ツールとしての活用

○フェーズⅡは、上記5校の内、1校で展開中。



【カード表面】



【カード裏面】

《プロジェクト校におけるデザイン担当》 《順不同。敬称略》

- ①: 足利南高等学校 美術部
- ②: 足利女子高等学校 美術部(ケース)、イラストコミック部(カード裏面)
- ③: 足利工業高等学校 産業デザイン科
- ④: 足利高等学校 美術部
- ⑤: 足利清風高等学校 美術部

